

編集後記

まずは今年度もこうして『ミクスト・ミュージズ』を世に送り出せたことを大変喜ばしく思う。第9号となる今期は論文、報告および卒論要旨と簡素な体裁だが、内容は非常に多岐に及んでおり、まさに「五花八門、十全其美」の感がある。業務多忙の中、原稿をお寄せくださった執筆者各位にお礼を申し上げる。そして、編集作業に携わったすべてのスタッフたちにも感謝したい。博士後期課程の深堀彩香さん（編集長）や学部4年の畑陽子さんは、編集者であると同時に執筆者でもあるという状況の中、それぞれの業務を立派に完遂した。博士前期課程の近藤広基君と学部3年の木原雅代さんは本誌の編集初関与にも関わらず、真摯に且効率よくそれぞれの任務を遂行してくれた。それから、昨年退官された本学美術学部元教授の小林英樹先生に、引き続き表紙のデザインをしていただけたことは嬉しい限りである。ここに改めて感謝の意を表したい。K. M.

第9号を無事に刊行できましたことを大変嬉しく思います。それぞれ試験や研究などで忙しい中、快く編集作業を引き受けてくれた近藤くん、畑さん、木原さん、本当にありがとうございました。最後になりましたが、ご寄稿下さいました執筆者の方々をはじめ、ご協力頂きました皆様に心より感謝申し上げます。A. F.

執筆者の皆様から頂いた写真をそのまま使用するのではなく、Photoshopを用いてより見やすい形に編集いたしました。細かいところではありますが、より見やすくなった形で第9号を皆様のお手元にお届けできていたら幸いです。H. K.

今年は深堀編集長のもとミクストミュージズの編集を行いました。初めての作業にも関わらず、てきぱきと作業をこなして下さった新メンバーと、多忙な中丁寧なご指導を下さった編集長のおかげで今年も無事にミクストミュージズの刊行に至ることができました。そして何より寄稿して下さいました皆さまに心から感謝申し上げます。Y. H.

初めて編集に参加させて頂き、ミクストミュージズを作ることの大変さを切に感じました。無事刊行することができ、嬉しく思います。素晴らしい原稿をご寄稿頂いた方々に深く感謝申し上げます。またお忙しい中優しく指導し助けてくださった深堀編集長を始め、先輩方にもお礼申し上げます。M. K.